

Title	前号目次 奥付
Sub Title	
Author	
Publisher	慶應義塾理財学会
Publication year	1917
Jtitle	三田学会雑誌 (Keio journal of economics). Vol.11, No.7 (1917. 7)
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00234610-19170701-0147

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

するが故に、各債券間に正確綿密なる價格並に利廻の比較を許さざれば、大阪市債と同市債と利子歩合を同じふする東洋瀛船會社第三回社債と市債を對照せば、公債と社債との間に於ける信用の相違を知ることを得んか。此兩債券は共に六分利付なるが、大正五年中に於ける大阪市債の平均相場は百圓六十四錢二厘なりしに、東洋瀛船會社の平均相場は九十六圓三十三錢三厘に過ぎざりしなり。大正五年が海運業の隆盛に連れて東洋瀛船會社の大に其信用を挽回せし年なるを記憶せば、公債と私債との間に存する人氣の相違が如何に甚しきものなるかを知るに足らんか。

終りに、富士紡績會社の利廻が五分利國債よりも高きも大阪市債よりは低きは後者の利子が年六分なるに前者の利率が一年五分五厘なるに基づくものなる可し。

理財學會々報

理財學會春季大會 六月十四日午後一時より大講堂に於て開催す、定刻前より集まれる聴衆は階上階下に滿ち盛會なりき。向井助教授の開會之辭に次ぎ左の如く講演ありたり。

- 一 福澤先生と在米日本人 松原 傳 吾 君
- 一 戦後之金融 小林 丑 三 郎 君
- 一 戦後之労働問題 阿部 秀 助 君
- 一 思想問題として見たるサンヂカリ 左右田喜一郎君
- 一 ズ ムベルグソソ哲学との交渉 左右田喜一郎君

五時頃閉會しピツカースホールに於て晚餐會を開く。席上飯野幹事、三邊教授の挨拶に對し、左右田博士及松原氏の答辭あり。次で福田博士の卓上演説ありて一同歡を盡くして十時散會せり。來會者左の如し。

左右田博士、松原氏、鎌田塾長、福田博士、小泉教授、阿部教授、三邊教授、向井助教授、三年幹事廣瀬、二年幹事鈴木、木岡、神戶、石田、飯野、神田、大谷、今井、一年幹事中津、青木、楠、古内、奥谷、佐藤

前號(第十一卷)第六號)目次(大正六年六月號)

論 說

○英國軍事内閣の憲法的意義 慶應義塾 大學教授 占部百太郎

○「貨幣問答」を中心として觀たるサー・キリアム・ペチイの貨幣論(上) 慶應義塾 大學教授 高橋誠一郎

○支那と關稅問題(三) 慶應義塾 大學教授 阿部 秀助

雜 錄

○The Nature and Classification of Values R. C. Whitnack

○歐洲戰時に於ける通貨、物價、爲替相場(下) 法學博士 慶應義塾 大學教授 堀江 歸一

○貧 困 論 小泉 信三

○米國の食物動員論 增井 幸雄

○所謂「得意」問題 岡田 市治

○有價證券の價格に就て(上) 高城仙次郎

批評と紹介

Chin Chu: The Tariff Problem in China (阿部)

○山崎覺次郎著「經濟原論」

編輯主任

堀江 歸一
高城仙次郎

●一冊定價 金二十五錢 郵税金壹錢五厘

●一ヶ年前金 金二圓七十錢 郵 稅 共

●編輯及び事務に關する一切の用件は發行所宛

●營業に關する用件は發賣元宛

●原稿締切期日は發行の前月十日限

大正六年六月三十日印刷納本 每月一回一日發行

大正六年七月一日發行

三田學會雜誌
禁 轉 載
第十一卷第七號

東京市芝區三田二丁目二番地慶應義塾内
編輯兼發行者 石田 新太郎
東京市麻布區龍土町七十五番地
印刷者 金子 榮太郎
東京市赤坂區新町五丁目四十二番地
印刷所 金子活版所

發 賣 元 東京市麴町區有樂町一丁目一番地 坂山書店

●尙ほ本誌は全國各市雜誌店にて販賣す

振替貯金口座東京二四一七番
電話本局二一三二番

發行所 東京芝三田 慶應義塾内 理財學會